

日本共産党市議団の一般質問

生活保護の申請は国民の権利です



佐々木とも子市議

佐々木とも子市議は、「生活保護の申請は国民の権利」という厚労省の見解を示し、町田市における制度の理念を質しました。地域福祉部長は、「憲法第25条(生存権)の理念に基づき、生活に困窮する者に対し最低限の生活を保障するもの」と答えました。高齢者への聞こえの支援については、次期介護保険事業計画の策定に向け、「健康とくらしの調査」に市独自で聞こえに関する項目を加えたとし、補聴器購入費補助は国や都、他自治体の動向を注視していくとしました。

鶴川図書館は「図書館」として存続を



田中美穂市議

田中美穂市議は、公立図書館として鶴川図書館の存続を求め質問。鶴川図書館については、予約図書を受け渡しはできるものの、図書館の蔵書は置かず、「図書館」から「地域施設」に移行すると自治会などに説明をしたと答弁がありました。田中市議は、これまで、市が行ってきたワークショップなどでは、「図書館」を前提として市民がさまざまなアイデアを出している、市民の声に応じて図書館機能を残すことを求めました。鶴川地域のバスの大幅な減便について、バスの本数を戻してほしいという住民の声を紹介して質問し、都市づくり部長は、住民の声をバス事業者に伝えると答弁。

直営の「子ども発達センター」の継続を



細野りゆう子市議

細野りゆう子市議は、民間への移譲、委託が検討されている「子ども発達センター(すみれ療育園)」運営管理を直営で行うよう求めました。幼児施設や教育施設との連携、手厚い療育体制の整備など市の責任で行うべきです。地域福祉部長が「民間活力の活用をするため事業者をあたっている」と答弁。また、見直しが検討されている「障がい者青年学級」は、存続、拡充を求めました。生涯学習部長は「生涯学習センター運営見直し実行計画において検討する」と答弁。当事者の声を聴くよう求めました。

老いても人間らしく生きられるまちを



殿村健一市議

殿村健一市議は、秋田に住む母親が認知症になり、亡くなるまでの間、在宅や施設介護を受ける中で経験したことや町田の介護現場で働く方々の懇談をもとに、「老いても人間らしく生きられるまちを」求めて質問。厚労省が検討している「給付と負担の見直し」の中で、利用料の2割負担化や要介護1・2を保険給付外にするなど介護保険の削減はやめるよう、市長から国に要求せよといただきました。また、認知症対策の充実、低すぎるケア労働者の賃金引き上げや増員を求めました。住民合意のない芹ヶ谷公園パークミュージアム「一体的整備」計画は白紙撤回し、市民と専門家の参加で再検討すべきだといただきましたが、市長は、現「計画」を進めると答えました。

個人情報保護の一元化に共産党反対

12月議会では、「個人情報の保護に関する法律」(個人情報保護法)の改正に伴い、町田市がこれまで独自に条例をつくり運用してきた「個人情報保護条例」を廃止して、国の「個人情報保護法」に一元化するための関連議案5本が提案されました。日本共産党市議団は、地方自治体が保有する膨大な個人情報オープンデータ化しオンライン結合させることで、民間企業の利活用を可能にするものであると反対しましたが、賛成多数で可決されました。

リニア新幹線 小野路の「調査掘進」は中止を!

昨年11月、町田市を通るリニア中央新幹線について、JR東海は、小野路から小山田方面にトンネルを掘るシールドマシンの組み立てが完成し、1月以降にトンネルを掘り始める「調査掘進」を行うと説明会を開催しました。参加した住民から工事の影響への不安や、リニア中央新幹線自体への疑問の声が多数出されました。田中美穂市議は、12月23日山添拓参議院議員と共に国交省に対し、先行して工事が行われている品川や愛知県坂下西でシールドマシンの不具合があり、原因究明が不十分なままJR東海に進めさせることは問題だと問いいただきました。



「学校給食費の無償化を求める意見書」全員で可決

請願・議員提出議案	共産党	クラブ まちだ市民	公明党	民主党	自由	町田を つくる会	選ばれる 町田を つくる会	無所属	諸派	議決結果
英語スピーキングテストの結果を都立高校入試へ活用しないことを求める意見書提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
学校給食費の無償化を求める意見書	署名 ○	提出 ◎	○	○	○	○	○	○	○	可決
保育士の配置基準の改善を求める意見書	◎	○	×	×	×	×	○	△	△	否決
介護保険の負担増と給付減を行わないことを求める意見書	◎	△	×	×	×	×	×	×	×	否決
「軍事費5年間43兆円」の大軍拡の中止を求める意見書	◎	△	×	×	×	×	×	×	×	否決

◎提出 ○全員賛成 △一部賛成 ×全員反対

無料法律相談

どうぞ
お気軽に

2月8日(水)・22日(水)

3月8日(水)・22日(水)

午後2時～5時

要予約 ☎042-723-6312まで

町田市役所3階
共産党会派室

※場所が変更される場合がありますので、必ずご予約ください。

生活相談はいつでもお受けします
724-4030 日本共産党会派室